

研究構想シート	学校名	安来市立能義小学校
	氏名	春日 美智子
A 研究主題 自ら考え、ともに学び合い、課題を追究する子どもの育成 ～ 科学的な見方・考え方を養う理科学習 ～		
B 研究の目的 自然事象についての気付きや問いをもとに、自分のこととして課題に向き合うことを重視した探究的な授業実践や学習集団づくりをすることにより、主体的に学び、課題を追究する子どもの育成が図られることを研究と実践を通して明らかにする。		
<p>C 子どもの実態</p> <p>○学習意欲があり、事象に対して問いや気付きをもち、自分の考えを发表或し、友達の考えを聞いたりすることができる。</p> <p>○決められた課題や事柄には一生懸命取り組もうとする児童が多い。しかし、指示待ちの状態が随所に見られ、自分で考えて行動することには課題がある。</p> <p>○自分の行動や考えに自信がもてなかったり、失敗をおそれ、他者と異なる行動をとることに不安を感じたりする児童もいる。</p> <p>○理科に関して、自然体験、生活経験、興味関心、知識・技能に個人差がある。</p>	<p>E 手立て・内容（研究仮説）</p> <p>○理科（生活科）の授業において、次の場面を意識した単元構想や授業展開を考え、実践する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 気付き、問いを生かした学習課題を設定する場面 ② 科学的な見方・考え方に基づいた予想や実験方法を考える場面 ③ 予想、仮説を検証する実験場面 ④ 実験結果から科学的な見方・考え方にに基づき、考察する場面 <p>※これらの場面から研究授業で重点的に実践する場面を決め、研究の視点の焦点化を図り、研究仮説を設定する。</p> <p>○理科（生活科）の授業において、効果的なICT活用をする。</p> <p>F 検証方法</p> <p>○授業研究において、子どもの姿から授業展開や指導のあり方を分析する。</p> <p>○子どもの姿、ノート等の記述をもとに子どもの変容を見取る。</p> <p>○ICT活用の実践例を集め、理科（生活科）におけるICT活用を試行する。</p> <p>○実践、考察、成果と課題等について研究のまとめを作成する。</p> <p>G 研究計画</p> <p>【1学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの実態、めざす姿、手立てを職員みんなで考える。 ○理科の授業づくりについて共通理解を図る。 <p>【夏季休業中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研究内容の具体を職員みんなで考え、研究の視点の焦点化を図る。 ○教材研究、授業構想、指導案作成 <p>【2学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業研究 <p>【3学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業研究の振り返り、研究のまとめ作成 	<p>D めざす子どもの姿</p> <p>○自然事象に関わって気付きや問いをもつ子ども</p> <p>○「自分のこと」として課題をとらえ、問題解決に向けて取り組もうとする子ども</p> <p>○互いの考えを伝え合いながら課題を追究し、自分の考えを深める子ども</p>